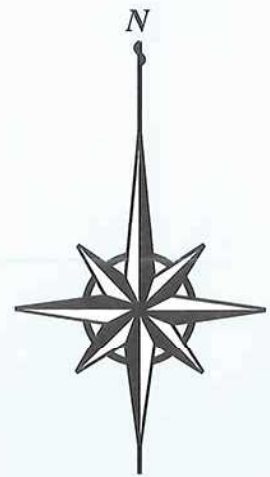
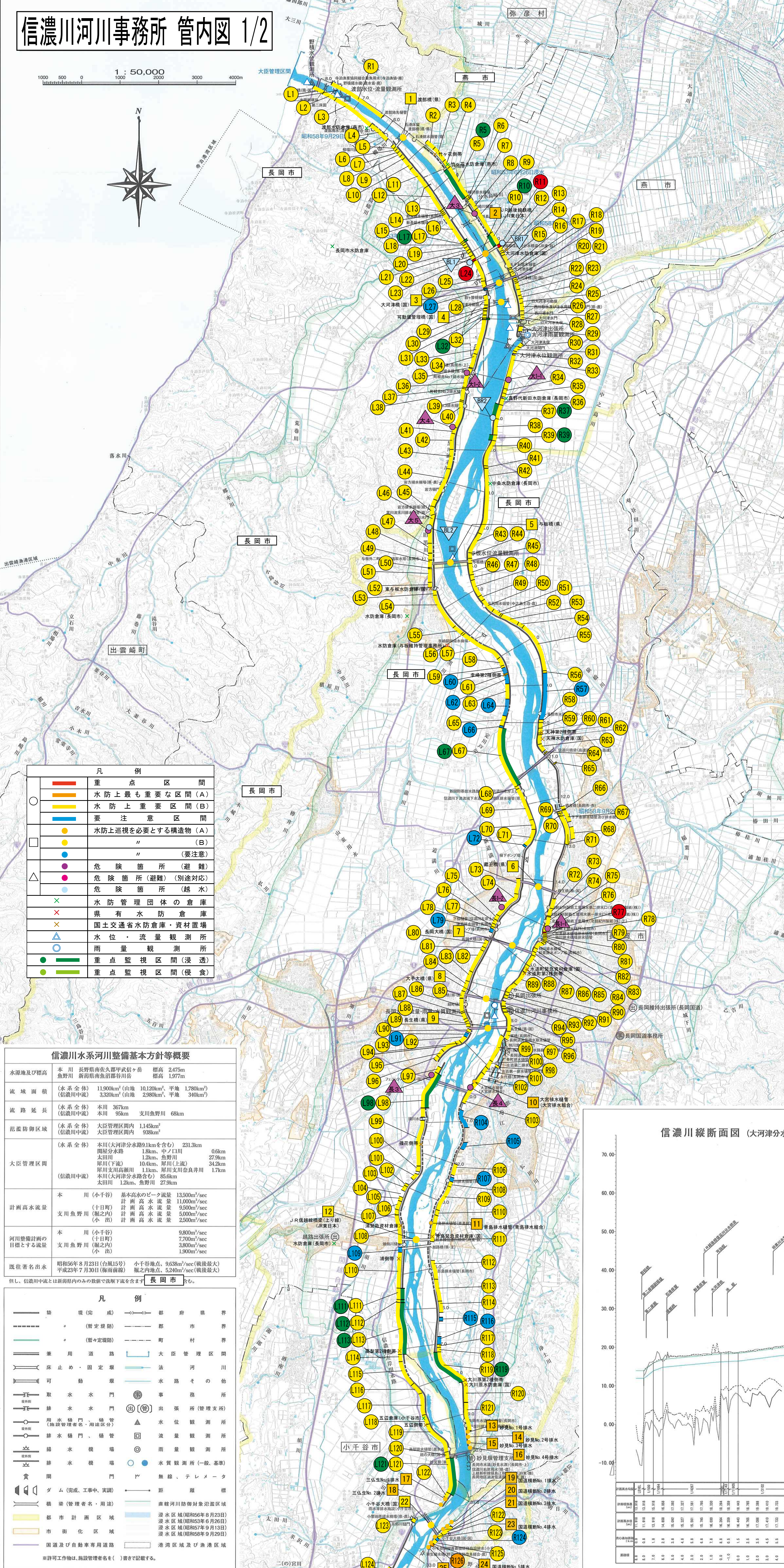


信濃川河川事務所 管内図 1/2



1 : 50,000

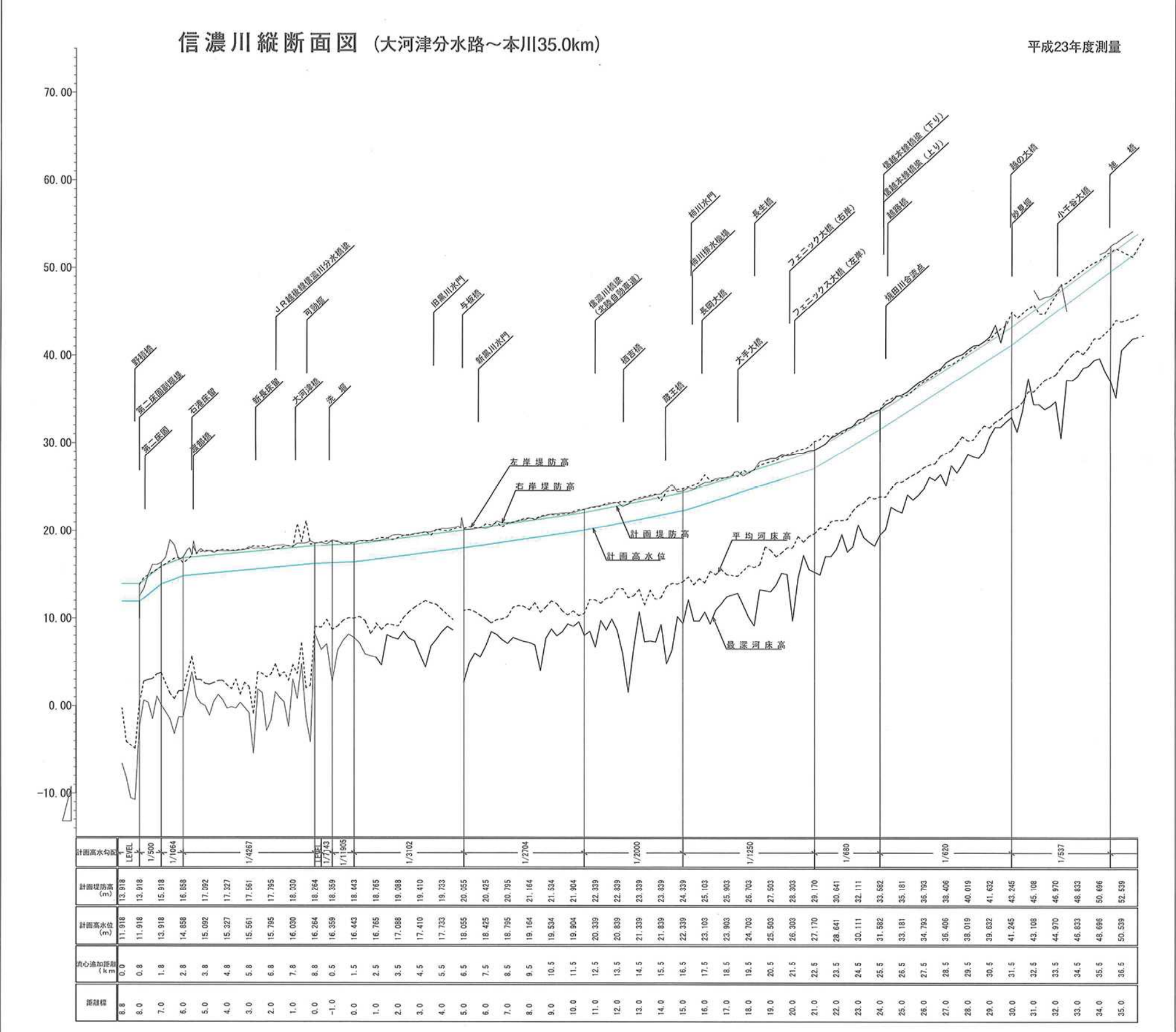
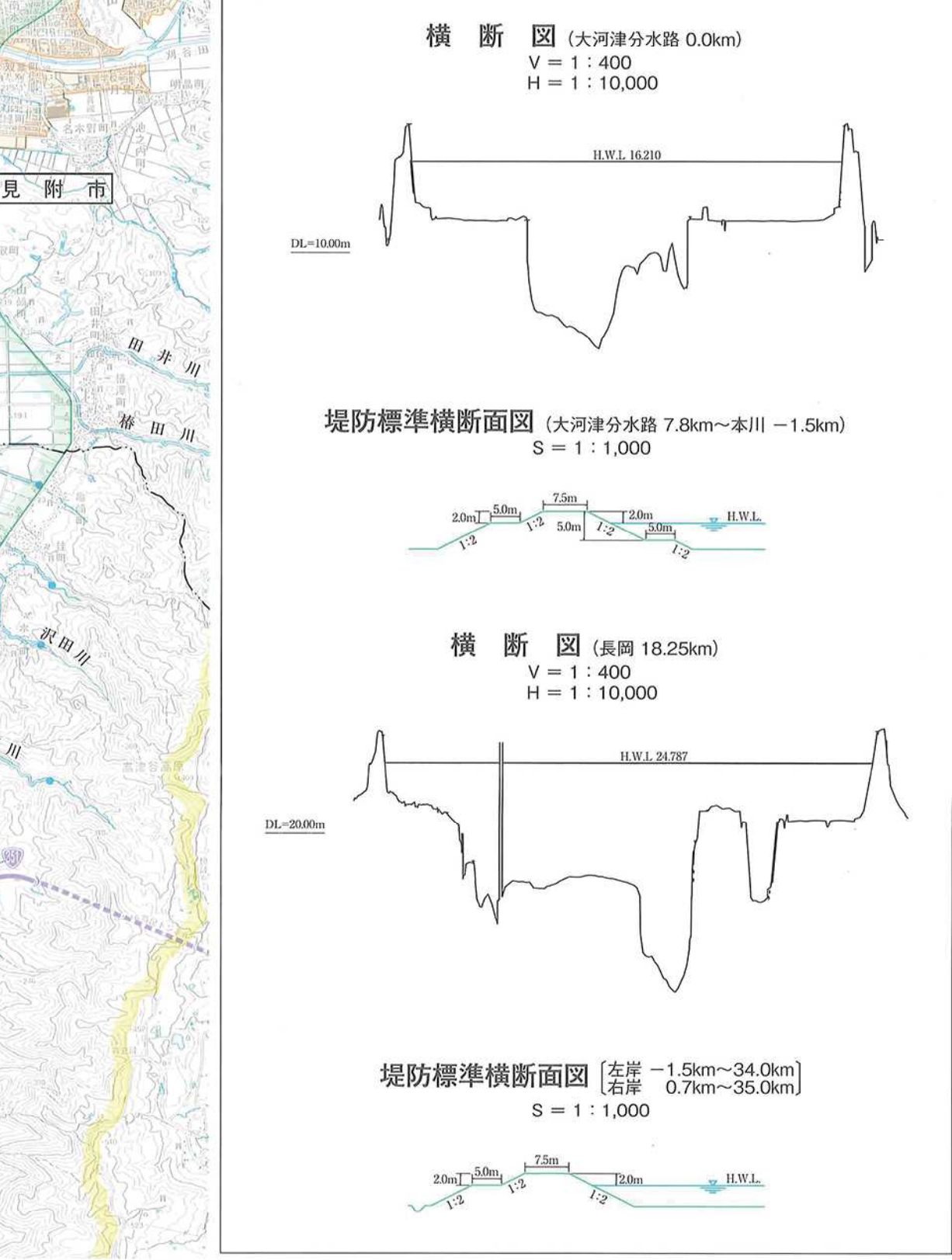
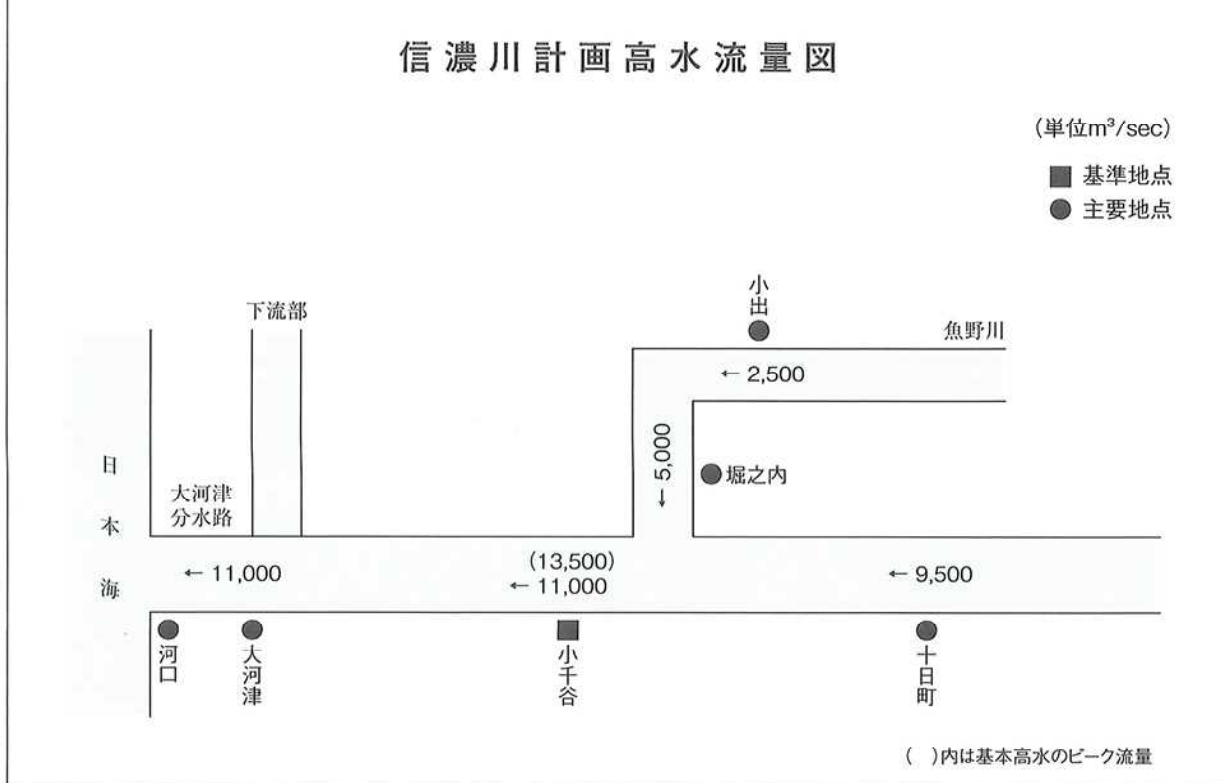
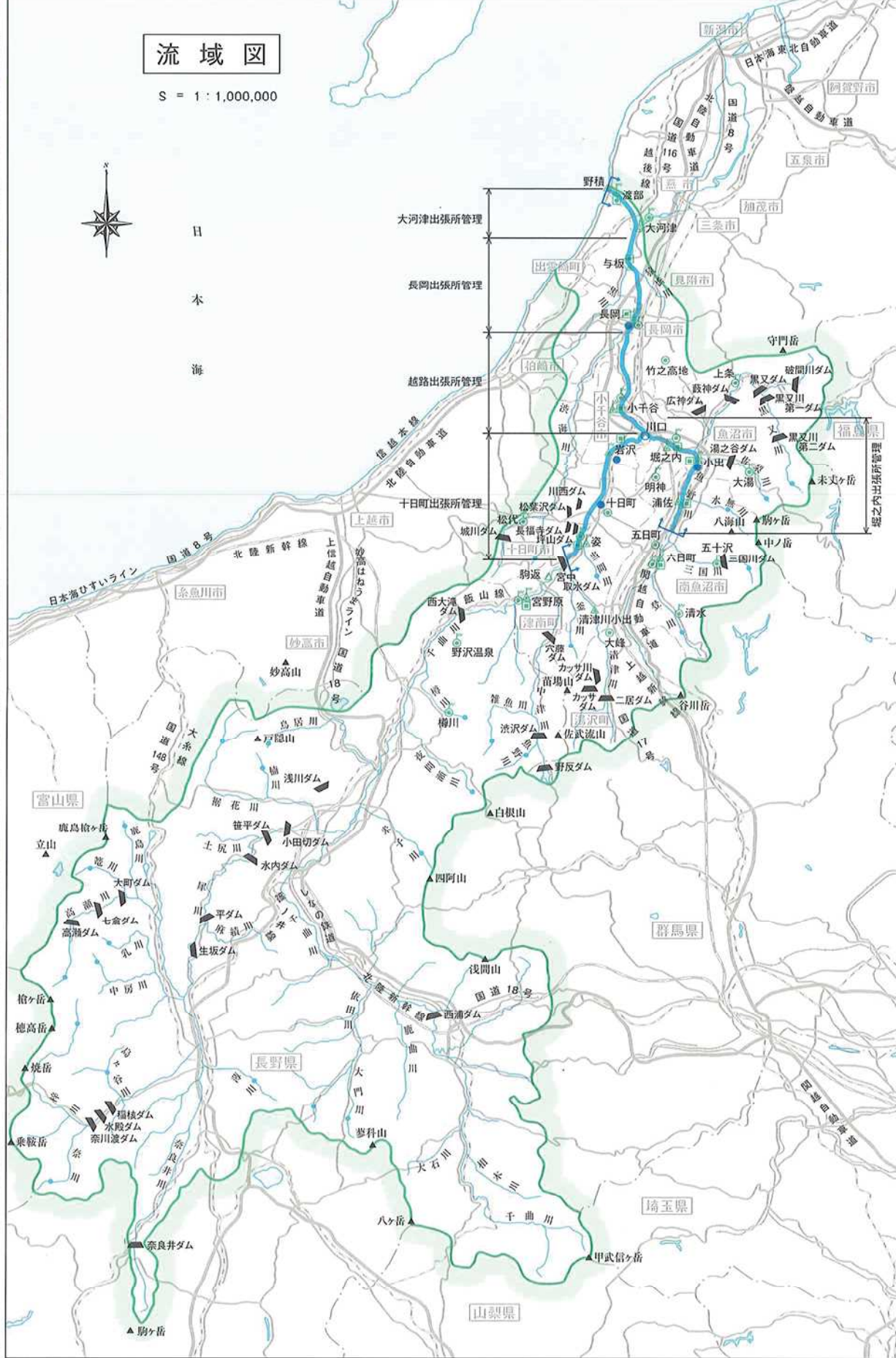


凡 例	
 	重点区 間
 	水防上最も重要な区 間 (A)
 	水防上重要な区 間 (B)
 	要注 意 区 間
●	水防上監視を必要とする構造物 (A)
●	〃 (B)
●	〃 (要注意)
●	危険箇所 (避難)
●	危険箇所 (避難) (別途対応)
●	危険箇所 (越水)
×	水防管理団体の倉庫
×	県有水防倉庫
×	国土交通省水防倉庫・資材置場
△	水位・流量観測所
○	雨量観測所
●	重点監視区 間 (浸透)
●	重点監視区 間 (侵食)

信濃川水系河川整備基本方針等概要	
水源及び標高	本 川 長野県南佐久郡中武町ヶ岳 標高 2475m 魚野川 新潟県南魚沼郡谷川岳 標高 1977m
流域面積	(水系全体) 11,900km ² (山地 10,120km ² , 平地 1,780km ²) (信濃川中流) 3,320km ² (山地 2,980km ² , 平地 340km ²)
流路延長	(水系全体) 本川 367km (信濃川中流) 本川 95km 支川魚野川 68km
氾濫防区域	(水系全体) 大臣管理区内 1145km ² (信濃川中流) 大臣管理区内 938km ²
大臣管理区 間	(水系全体) 本川 (大河津分水路9.1kmを含む) 231.3km 間部分水路 1.8km、中ノ口川 0.6km 太田川 1.2km、魚野川 27.9km 犀川 (下流) 10.4km、犀川 (上流) 34.2km 支川魚野川 (堀之内) 1.1km、犀川支流奈良井川 1.7km (信濃川中流) 本川 (大河津分水路を含む) 85.6km 太田川 1.2km、魚野川 27.9km
計画高水流量	本 川 (小千谷) 基本高水のピーク流量 13,500m ³ /sec 計画高水流量 11,000m ³ /sec (十日町) 計画高水流量 9,500m ³ /sec 支川魚野川 (堀之内) 計画高水流量 5,000m ³ /sec (小 出) 計画高水流量 2,500m ³ /sec
河川整備計画の 目標とする流量	本 川 (小千谷) 9,800m ³ /sec (十日町) 7,700m ³ /sec 支川魚野川 (堀之内) 3,800m ³ /sec (小 出) 1,900m ³ /sec
既往著名出水	昭和56年8月23日 (台風15号) 小千谷地点、9,638m ³ /sec (戦後最大) 平成23年7月30日 (梅雨前線) 堀之内地点、5,240m ³ /sec (戦後最大)

凡 例	
 	築 堤 (完成)
 	(暫定築堤)
 	(暫定堤防)
 	兼用道路
 	床止め・固定堤
 	可 動 堤
 	取水水門
 	排水水門
 	用水樋門・樋管
 	排水樋門・樋管
 	排水機場
 	排水機場
 	開 門
 	ダム (完成、工事中、案内)
 	橋梁 (管理者・用途)
 	都市計画区域
 	市街化区域
 	国道及び自動車専用道路
 	港湾区域及び漁港区域
 	都道府県界
 	郡市界
 	町村界
 	大臣管理区 間
 	法 河 川
 	水路その他
 	事 務 所
 	出張所 (管理支所)
 	水位観測所
 	流量観測所
 	雨量観測所
 	水質観測所 (一般、基準)
 	無線、テレメータ
 	距離標
 	直轄河川防衛対象氾濫区域
 	浸水区域 (昭和56年8月23日)
 	浸水区域 (昭和53年6月26日)
 	浸水区域 (昭和65年9月13日)
 	浸水区域 (昭和58年9月29日)
 	港湾区域及び漁港区域

※許可工物は、施設管理者名を()書きで記載する。



※印刷用の紙にリサイクルできます